



ちからこぶ



福祉通信「ちからこぶ」2023年3月号



赤い羽根共同募金



～ご理解とご協力ありがとうございます～

町民の皆様より、「赤い羽根共同募金」に対しまして、多大なお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。
皆様からお預りした募金は、「住民同士が共に支え合う地域づくり」に必要な地域福祉事業への助成金として、活用させて頂いております。

なお、一部の事業については急激な物価上昇に伴い、自己負担額の一部値上げ等を実施いたしました。
今後も助成金活用事業の安定した推進に努めて参ります。



サロン活動（軽体操）の様子

赤い羽根共同募金の目安額について

Q. 任意の募金になぜ目安額があるの？



A. 共同募金は、社会福祉法に基づき実施する募金活動です。活動を行う際は、事前に町内の福祉団体等の要望を踏まえた助成計画の策定及び計画推進に必要となる『目標額』を決めます。

その際、目標額を達成するために目標額と世帯数の関係や前年度の寄付総額を考慮し、目安額を示しております。

これは、決して強制的な割当額ではございませんので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



令和4年度街頭募金 実施場所：道の駅北信州やまのうち

Information

やまのうち みんなの食堂 開催

子どもも大人もみんなで、おはぎ作りやニュースポーツのカーレットや輪投げ、バルーンアートで遊びませんか。懐かしの駄菓子屋さんもあります。

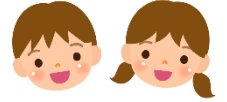
日 時：令和5年3月21日(祝火) 10:00～12:00

場 所：山ノ内町文化センター 2階 学習室、調理室

内 容：おはぎ作り(味付け体験)、駄菓子屋さん、カーレット、輪投げ、バルーンアート

参加費：高校生以上300円、中学生以下無料 ※駄菓子屋さんは別途一人100円かかります。

問合せ：つつみ住民活動センターまで



更生保護女性会会員募集

女性としての立場から、犯罪や非行のない明るい地域社会を実現しようとする、**女性ボランティア団体**です。更生保護女性会は、犯罪・非行防止のための世論の啓発活動、少人数の住民による対話集会(ミニ集会)、**更生保護施設利用者への物心両面の援助(※)**などのほか、子育て支援活動など、幅広く地域社会づくりのための貢献活動に取り組んでいます。会の趣旨に賛同し、綱領に基づいて活動できる女性であれば、どなたでも自由に参加できます。

※年間の事業計画に更生保護施設等の見学・慰問もしています。

近年では、長野刑務所(須坂市)・有明高原寮(安曇野市)・長野地方裁判所(長野市)・裾花寮(長野市)…等々の施設を通して見聞を広めています。

また、ふれあい広場での笹寿司は会の定番にもなっています。

お申込み・問合せ：社協事務局(担当：鈴木)

E-mail: info@honobono-shakyo.or.jp



手をつなぐ育成会会員募集！

手をつなぐ育成会は、知的障がいを持つ本人とその親と一緒に活動する福祉団体です。子供たちが故郷である町内で自分らしく生活が出来るように、気軽な雰囲気の中で様々な活動を行っています。

- ・ふれあい広場への参加
- ・福祉先進地の視察研修
- ・健康づくりや福祉制度の学習会
- ・クリスマス会や日帰り旅行などの交流会
- ・長野県手をつなぐ育成会への参加
- など

会費：親子(一軒)…年間2,000円

お申込み・問合せ：山ノ内町手をつなぐ育成会事務局(つつみ住民活動センター) 担当：滝澤

「つばさの会」(障がい者社会参加支援)～休みの日には出かけましょう!!～

つばさの会は、町内で生活するハンディ(身体・知的・精神)を持つ皆さんが、3つの目的(余暇の充実・仲間づくり・外出して視野を広げる)を実現するために活動する団体です。活動では「社会との関係を深める」ことも大切にしています。

つばさの会では、年間を通して会員及びボランティア(協力者)を募集しています。お申し込みやお問い合わせは、つばさの会事務局へお願いします。ご参加をお待ちしております。



活動の様子(ゲーゴルゲーム)

お申込み・問合せ：つばさの会事務局(つつみ住民活動センター) 担当：滝澤

山ノ内町社会福祉協議会 電話:33-1105 FAX:33-8413
 つつみ住民活動センター 電話:33-2810 FAX:33-2830

◆令和5年度 買い物支援『わくわく商店街』開催日のお知らせ◆

町内が元気になることを目指し、町内の商店が集まりミニスーパー『わくわく商店街』を開催中！

○開催日 毎月第2・4水曜日

○時間 10:00～12:00頃まで

○場所 つつみ住民活動センター

○出店内容 生鮮食料品、製菓、日用品、衣料品など

○問合せ つつみ住民活動センター 電話:33-2810 FAX:33-2830

町商工会

電話:33-5666 FAX:33-2765



開催月	①	②
4月	12	26
5月	10	24
6月	14	28
7月	12	26
8月	9	23
9月	13	27

開催月	①	②
10月	11	25
11月	8	22
12月	13	27
1月	10	24
2月	14	28
3月	13	27

ゲレンデで恋するやまのうち開催報告



←ゲレンデイベントの様子

手打ちそばのとなりに置かれた妹背山で折られた鶴→

※妹背山は固く結ばれた夫婦、恋人同士の象徴



2月18, 19日(土、日)に北志賀竜王にて1泊2日の男女の出会いイベントを開催しました。参加者男性11名、女性11名がトップシーズンの竜王スキークでスキー、スノーボードを楽しみ、宿泊先のホテルタガワにての交流会、そば打ち体験と盛りだくさんのイベントとなりました。

遠方からの参加者も多くいて、山ノ内町の魅力を伝えることもでき、移住先としても魅力に感じていただけました。また参加者同士の交流も多くあり、男女問わず皆さん楽しんで頂けたイベントとなりました。

過去のイベントでマッチングしてお付き合いをしている嬉しい報告も何件も頂いているので、今回も末永く繋がってほしいと思いますし、サポートもさせていただきます。

ご参加頂きました参加者の皆さま、関わって頂いた皆さま、ありがとうございました。

～社協の予定～

3月

17	金	結婚相談所 脳元気教室
18	土	
19	日	手話講座(10:00～12:00) (つつみ住民活動センター)
20	月	みんなの食堂(10:00～12:00) (文化センター)
21	火祝	【春分の日】デイサービス等祝日営業
22	水	わくわく商店街
23	木	ほのぼのランチ
24	金	脳元気教室
25	土	ランドセル収集(10:00～11:30) (つつみ住民活動センター)
26	日	つばさの会 (つつみ住民活動センター)
27	月	
28	火	結婚相談所
29	水	
30	木	ほのぼのランチ
31	金	脳元気教室
4月	1	土
	2	日
	3	月

南小学校4年生 福祉授業

★ご寄付をいただきました★

みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます

匿名 様 50,000円

匿名 様 30,000円

匿名 様 10,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、福祉事業に役立たせていただきます。
温かいご芳志、誠にありがとうございます。

入社職員のご紹介

今回、新たに入社した2名の職員につきまして、所属先などを含めてご紹介させていただきます。

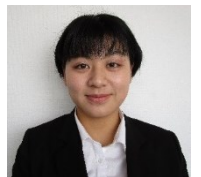
氏名：小林 真央さん：通所型サービス A 和

好きな食べ物：お寿司

苦手な食べ物：パプリカ

趣味：ドライブ・音楽を聴く

ショッピング



氏名：吉池 航哉さん：本館デイサービス

好きな食べ物：ラーメン

苦手な食べ物：キムチ

趣味：ゲーム・読書

ドライブ（景色の良い所巡り）



今年度、南小の皆さんは一年を通して福祉について学びました。町内の方から点字や手話を学び、障がいのある方と交流をしました。親子レクでは、ポッチャを楽しみながら体験することができました。

3学期は、町内のボランティア活動について学びました。その活動の一環として、封筒作りと新聞を利用したごみ袋作りのボランティアをしました。他にも、視覚障がいのある方が聴くカセットテープに、物語を読み録音することや折り紙を折って下さいました。

封筒は町内外の方に送る際に、ごみ袋はいで湯の里などの福祉施設で、折り紙は配食サービスやデイサービスにて、それぞれ活用させていただきました。



編集後記

何故だかこの5年間、このタイミングの3月号の編集後記を担当させていただいております。

昨年令和4年は、北京オリンピックの感動。一昨年令和3年は、コロナワクチン接種が始まる。その前の令和2年は、台風19号被害からの復興。そして平成31年は、新しい年号（今の“令和”が決まっていなかった時）を迎える期待。というような内容で、綴ってある過去の号を見ると、懐かしく感じます。今年は、いよいよコロナも第5類が見えて来た！ですね。それと卒業の春です。それにしても住民の皆様に愛される“ちからこぶ”を作り続けて行きたい！は、変わらないテーマです。（ス）

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 令和5年3月16日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX 0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp

